

マラウイ共和国  
マラリア対策計画  
基本設計調査報告書  
(簡易機材調査)

平成 15 年 9 月

国際協力事業団

無償二

JR

03-225

マラウイ共和国  
マラリア対策計画  
基本設計調査報告書  
(簡易機材調査)

平成 15 年 9 月

国際協力事業団

## 序 文

日本国政府は、マラウイ共和国政府の要請に基づき、同国のマラリア対策計画にかかる基本設計調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施しました。

当事業団は、平成 15 年 2 月から平成 15 年 3 月まで基本設計調査団を現地に派遣しました。

調査団は、マラウイ共和国政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施し、帰国後の国内作業を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

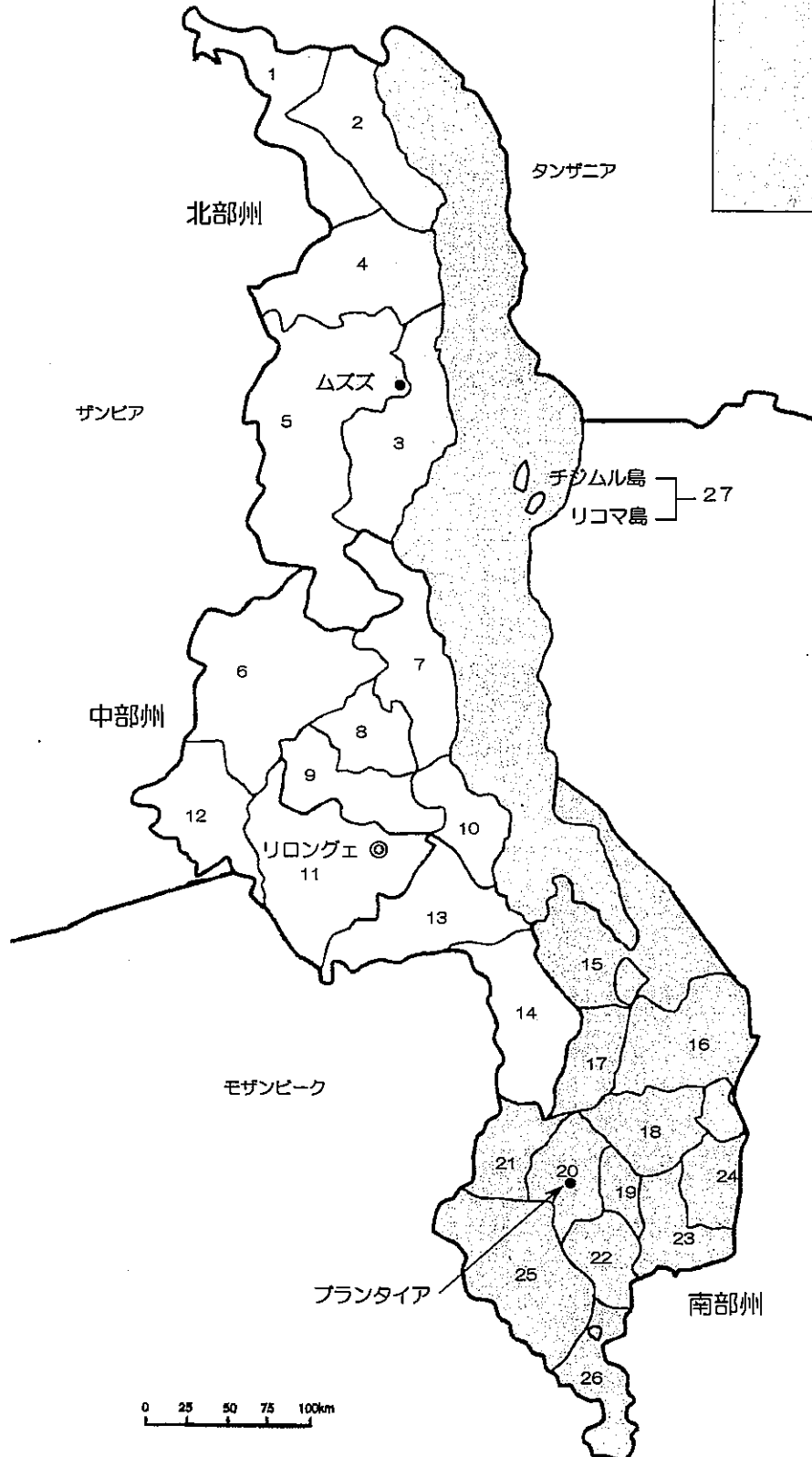
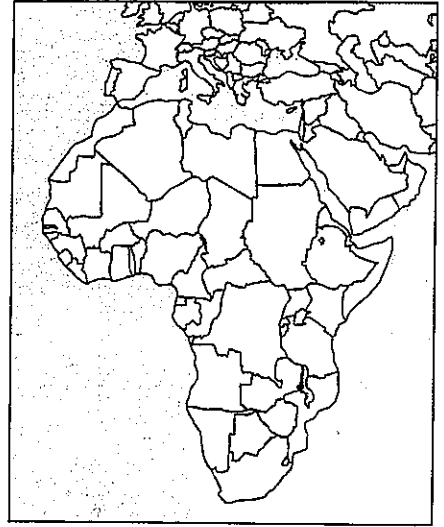
この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

終りに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 15 年 9 月

国 際 協 力 事 業 団  
総 裁 川 上 隆 朗

位置図



1. チティワ県
2. カロンガ県
3. ンカタベイ県
4. ルムフィ県
5. ムジンバ県
6. カスング県
7. ンコタコタ県
8. ンチシ県
9. ドウ県
10. サリマ県
11. リロンゲエ県
12. ムチンジ県
13. デガ県
14. ンチェウ県
15. マンゴチ県
16. マチンガ県
17. パラカ県
18. ソンバ県
19. チラスル県
20. ブランタイア県
21. ムワンザ県
22. チョロ県
23. ムランジェ県
24. パロンベ県
25. チクワサ県
26. ンサンジェ県
27. リコマ県



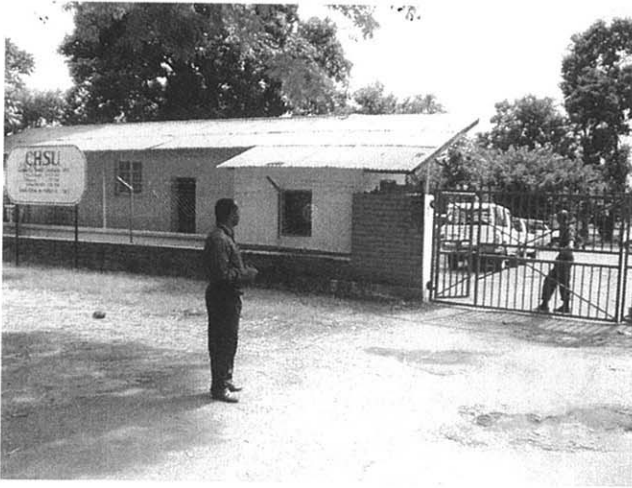


写真1 CHSU(地域保健サービスユニット)入口。国家マalaria抑制プログラムは実質上ここが遂行している



写真2 PSIの事務所全景



写真3 PSI プレゼンテーション兼研修室。蚊帳、薬剤キット、コントーム、啓蒙用T-シャツなどを展示している



写真4 PSI 蚊帳の配送トラック。蚊帳の広告も兼ねている



写真5 ブランタイアにあるPSI本部の倉庫の入口

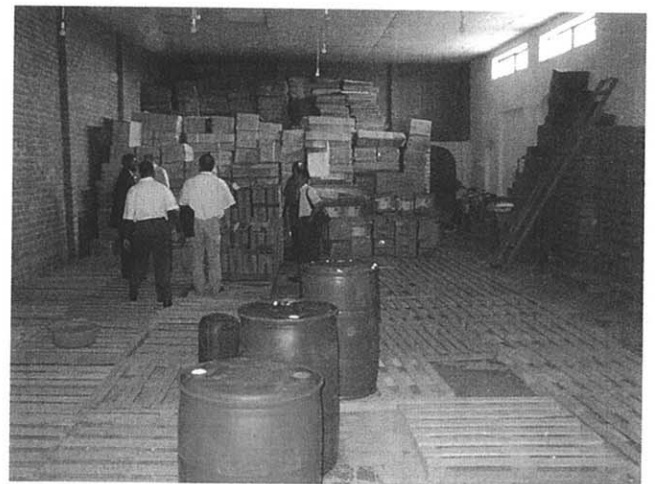


写真6 PSI倉庫の様子

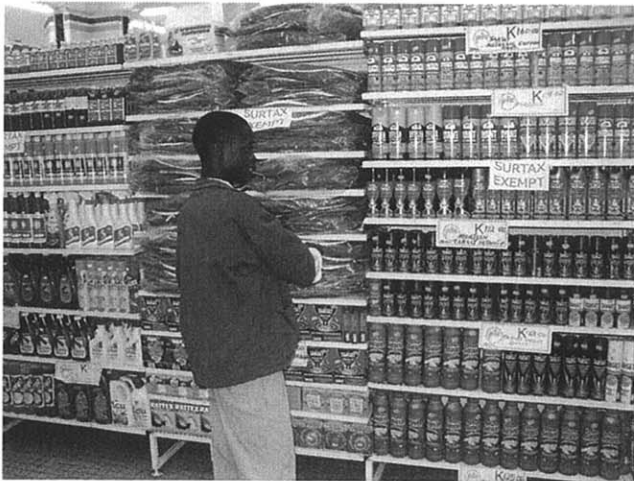


写真7 Blue Net を販売している スーパーマーケット、価格は MK395

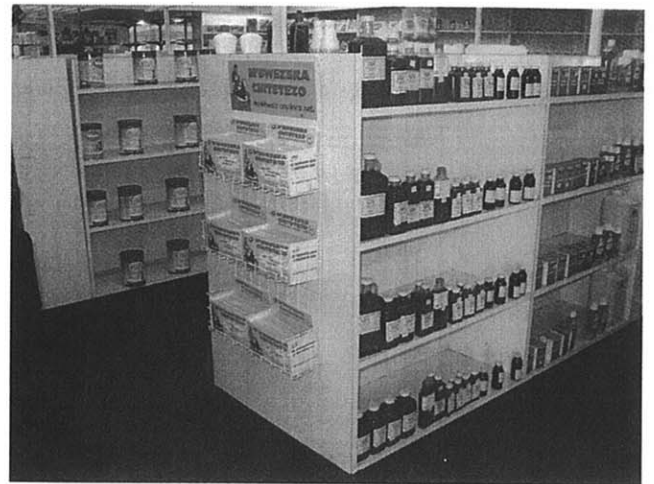


写真8 薬局で販売されている薬剤キット(KO-TAB)、価格はMK 30



写真9 蚊帳の販売風景。看護婦=販売人が使い方の説明後領収書を発行しているところ (ムペンバヘルスセンター)

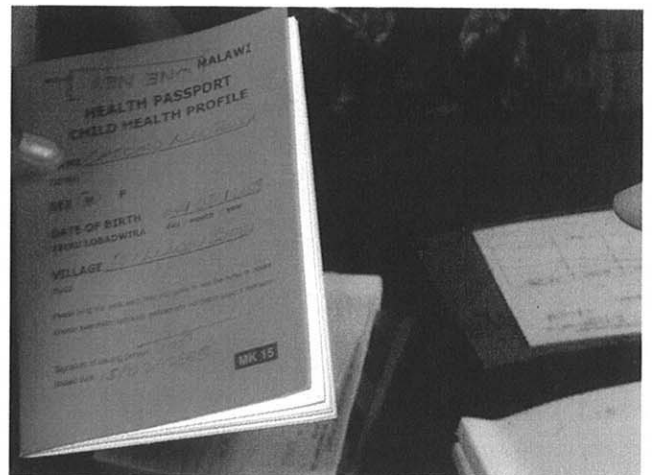


写真10 ヘルス・パスポートに蚊帳引渡し証として One Net とスタンプする



写真11 蚊帳の販売所、在庫が無いので休止中 (ソトウエヘルスセンター)



写真12 小児病棟。WHO配布の蚊帳を吊っている (ムチンジ県病院)

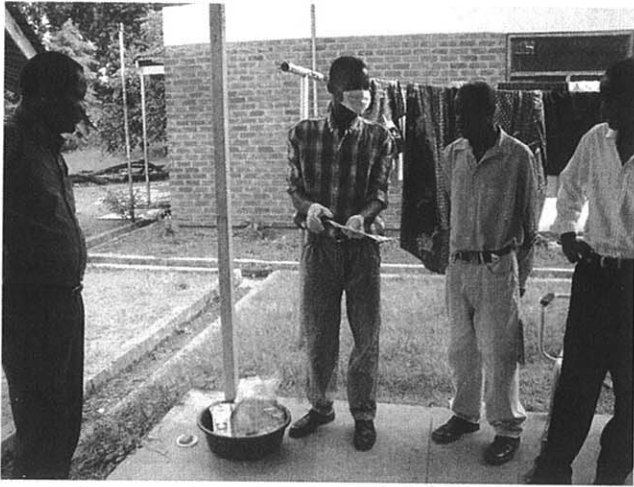


写真13 蚊帳の薬剤処理の講習風景。この時は新しい蚊帳の初回浸潤の講習（カスラ県病院）

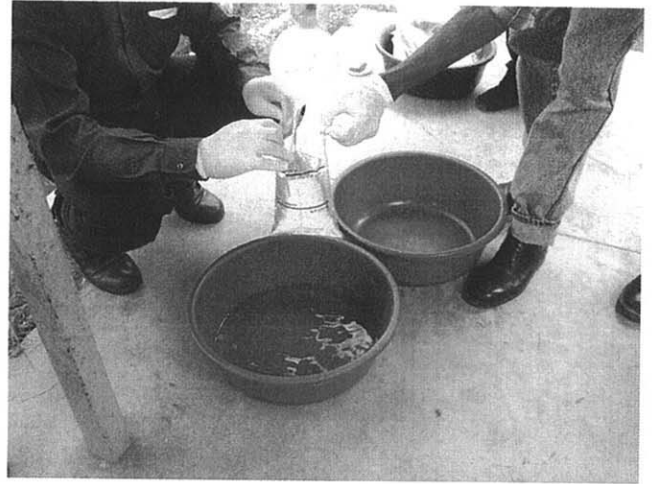


写真14 計量ポリ袋で規定量の水を量る。蚊帳1帳分



写真15 規定量の水を容器に移し薬剤（錠剤）を投入してよく溶かす

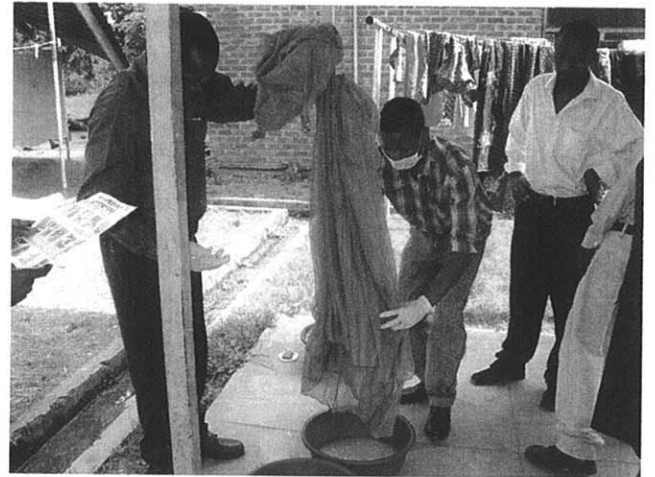


写真16 蚊帳を巻き込みながら溶剤に浸してゆく

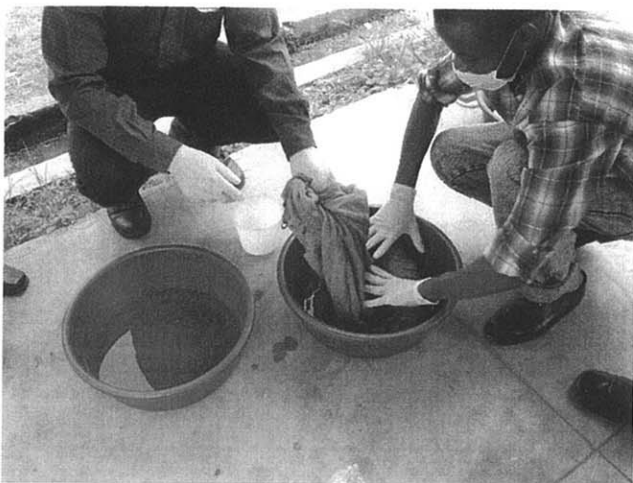


写真17 巻き込みながら溶剤を満遍なく沁み込ませる。溶剤はあとに残らない

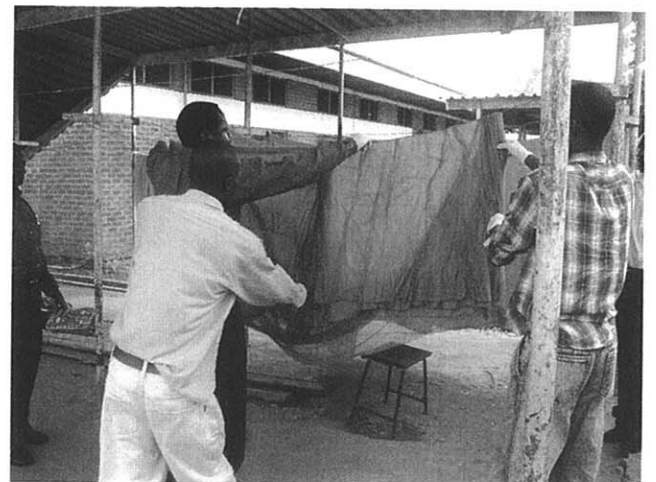


写真18 陰干しをして終了